

刊行当時、わたしが訳出中に泣いたのは『レーン最後の事件』以来だとか、「感動の力作！」っぽい部分を強調しましたが、それだけの作品ではありません。犬を静かに看取る話にはちがいないものの、作者と犬とタコの奇妙な三角関係には笑える部分も多く、マジックリアリズムを駆使した成功例で、ゲイの中年男のさわやかな成長物語でもあります。この機会にぜひ！

(ファンタジー／マジックリアリズム／犬／LGBT／タコ)

越前敏弥 文芸翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

越前敏弥さん

文芸翻訳者

訳書『オリジン』『ダ・ヴィンチ・コード』（いずれもダン・ブラウン、KADOKAWA）、『Yの悲劇』（エラリー・クイーン、KADOKAWA）、『生か、死か』（マイケル・ロボサム、早川書房）、『解錠師』（スティーヴ・ハミルトン、早川書房）、『ダイアログ 小説・演劇・映画・テレビドラマで効果的な会話を生み出す方法』（ロバート・マッキー、フィルムアート社）、『世界文学大図鑑』（ジェームズ・キャントン、三省堂）など。著書『文芸翻訳教室』（研究社）『翻訳百景』（KADOKAWA）、『越前敏弥の日本人なら必ず誤訳する英文』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）など。趣味は全国読書会めぐり、映画館めぐり、ラーメン店めぐり、マッサージ店めぐり。



「おやすみ、リリー」
スティーヴン・ローリー 著
越前敏弥 訳
ハーバーコリンズ・ジャパン

刊行当時、わたしが訳出中に泣いたのは『レーン最後の事件』以来だとか、「感動の力作！」っぽい部分を強調しましたが、それだけの作品ではありません。犬を静かに看取る話にはちがいないものの、作者と犬とタコの奇妙な三角関係には笑える部分も多く、マジックリアリズムを駆使した成功例で、ゲイの中年男のさわやかな成長物語でもあります。この機会にぜひ！

(ファンタジー／マジックリアリズム／犬／LGBT／タコ)

越前敏弥 文芸翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

越前敏弥さん

文芸翻訳者

訳書『オリジン』『ダ・ヴィンチ・コード』（いずれもダン・ブラウン、KADOKAWA）、『Yの悲劇』（エラリー・クイーン、KADOKAWA）、『生か、死か』（マイケル・ロボサム、早川書房）、『解錠師』（スティーヴ・ハミルトン、早川書房）、『ダイアログ 小説・演劇・映画・テレビドラマで効果的な会話を生み出す方法』（ロバート・マッキー、フィルムアート社）、『世界文学大図鑑』（ジェームズ・キャントン、三省堂）など。著書『文芸翻訳教室』（研究社）『翻訳百景』（KADOKAWA）、『越前敏弥の日本人なら必ず誤訳する英文』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）など。趣味は全国読書会めぐり、映画館めぐり、ラーメン店めぐり、マッサージ店めぐり。



「おやすみ、リリー」
スティーヴン・ローリー 著
越前敏弥 訳
ハーバーコリンズ・ジャパン

刊行当時、わたしが訳出中に泣いたのは『レーン最後の事件』以来だとか、「感動の力作！」っぽい部分を強調しましたが、それだけの作品ではありません。犬を静かに看取る話にはちがいないものの、作者と犬とタコの奇妙な三角関係には笑える部分も多く、マジックリアリズムを駆使した成功例で、ゲイの中年男のさわやかな成長物語でもあります。この機会にぜひ！

(ファンタジー／マジックリアリズム／犬／LGBT／タコ)

越前敏弥 文芸翻訳者



はじめての海外文学
Vol.4

推薦者

越前敏弥さん

文芸翻訳者

訳書『オリジン』『ダ・ヴィンチ・コード』（いずれもダン・ブラウン、KADOKAWA）、『Yの悲劇』（エラリー・クイーン、KADOKAWA）、『生か、死か』（マイケル・ロボサム、早川書房）、『解錠師』（スティーヴ・ハミルトン、早川書房）、『ダイアログ 小説・演劇・映画・テレビドラマで効果的な会話を生み出す方法』（ロバート・マッキー、フィルムアート社）、『世界文学大図鑑』（ジェームズ・キャントン、三省堂）など。著書『文芸翻訳教室』（研究社）『翻訳百景』（KADOKAWA）、『越前敏弥の日本人なら必ず誤訳する英文』（ディスカヴァー・トゥエンティワン）など。趣味は全国読書会めぐり、映画館めぐり、ラーメン店めぐり、マッサージ店めぐり。



「おやすみ、リリー」
スティーヴン・ローリー 著
越前敏弥 訳
ハーバーコリンズ・ジャパン

ポルトガルの小さな共同体で繰り広げられる忘れがたいいくつかの物語は、そこに暮らす者たち（犬も含む）に取り憑く硫黄のにおいよりももっと強く、読む者の心にしみ込んでくる。文学の世界に避けて通れない場所がまたひとつ加わったーガルヴェイアス。

小野正嗣 立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

小野正嗣さん

立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者

訳書に「ファミリー・ライフ」（アキール・シャルマ、新潮社）、「ガラスの宮殿」（アマタヴ・ゴーシュ、新潮社）、「ロジー・カルプ」（マリー・ンディアイ、早川書房）など。

「ガルヴェイアスの犬」
ジョゼ・ルイス ペイショット 著
木下真穂 訳
新潮社

ポルトガルの小さな共同体で繰り広げられる忘れがたいいくつかの物語は、そこに暮らす者たち（犬も含む）に取り憑く硫黄のにおいよりももっと強く、読む者の心にしみ込んでくる。文学の世界に避けて通れない場所がまたひとつ加わったーガルヴェイアス。

小野正嗣 立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

小野正嗣さん

立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者

訳書に「ファミリー・ライフ」（アキール・シャルマ、新潮社）、「ガラスの宮殿」（アマタヴ・ゴーシュ、新潮社）、「ロジー・カルプ」（マリー・ンディアイ、早川書房）など。

「ガルヴェイアスの犬」
ジョゼ・ルイス ペイショット 著
木下真穂 訳
新潮社

ポルトガルの小さな共同体で繰り広げられる忘れがたいいくつかの物語は、そこに暮らす者たち（犬も含む）に取り憑く硫黄のにおいよりももっと強く、読む者の心にしみ込んでくる。文学の世界に避けて通れない場所がまたひとつ加わったーガルヴェイアス。

小野正嗣 立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

小野正嗣さん

立教大学教授・作家・フランス文学翻訳者

訳書に「ファミリー・ライフ」（アキール・シャルマ、新潮社）、「ガラスの宮殿」（アマタヴ・ゴーシュ、新潮社）、「ロジー・カルプ」（マリー・ンディアイ、早川書房）など。

「ガルヴェイアスの犬」
ジョゼ・ルイス ペイショット 著
木下真穂 訳
新潮社

デューク・エリントン、セロニアス・モンク、レスター・ヤングなど伝説的なジャズマンをひとりひとり、ペーソスとアイロニーのきいた短編小説に仕上げてしまった。ジャズ嫌い、村上春樹嫌いの読者でも、短編小説好きならきっと感動するはず。訳者いわく、「とにかく針が振り切れるくらいとことん楽しめるテキストだった」

(音楽／ジャズ／短編集)

金原瑞人 法政大学教授・翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

金原瑞人さん

法政大学教授・翻訳家

最近の訳書に「このサンドイッチ、マヨネーズ忘れてる ハブワース16、1924年」(J・D・サリンジャー、新潮社)、「ナチスに挑戦した少年たち」(フィリップ・フーズ、小学館)など。

「バット・ビューティフル」
ジェフ・ダイヤー 著
村上春樹 訳
新潮社

デューク・エリントン、セロニアス・モンク、レスター・ヤングなど伝説的なジャズマンをひとりひとり、ペーソスとアイロニーのきいた短編小説に仕上げてしまった。ジャズ嫌い、村上春樹嫌いの読者でも、短編小説好きならきっと感動するはず。訳者いわく、「とにかく針が振り切れるくらいとことん楽しめるテキストだった」

(音楽／ジャズ／短編集)

金原瑞人 法政大学教授・翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

金原瑞人さん

法政大学教授・翻訳家

最近の訳書に「このサンドイッチ、マヨネーズ忘れてる ハブワース16、1924年」(J・D・サリンジャー、新潮社)、「ナチスに挑戦した少年たち」(フィリップ・フーズ、小学館)など。

「バット・ビューティフル」
ジェフ・ダイヤー 著
村上春樹 訳
新潮社

デューク・エリントン、セロニアス・モンク、レスター・ヤングなど伝説的なジャズマンをひとりひとり、ペーソスとアイロニーのきいた短編小説に仕上げてしまった。ジャズ嫌い、村上春樹嫌いの読者でも、短編小説好きならきっと感動するはず。訳者いわく、「とにかく針が振り切れるくらいとことん楽しめるテキストだった」

(音楽／ジャズ／短編集)

金原瑞人 法政大学教授・翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

金原瑞人さん

法政大学教授・翻訳家

最近の訳書に「このサンドイッチ、マヨネーズ忘れてる ハブワース16、1924年」(J・D・サリンジャー、新潮社)、「ナチスに挑戦した少年たち」(フィリップ・フーズ、小学館)など。

「バット・ビューティフル」
ジェフ・ダイヤー 著
村上春樹 訳
新潮社

女がたった一人で切り盛りする山奥の静かなホテル。でも、
どうも何かがおかしいよ…？ 一つ物語を読むごとに、人間の
認識の危うさ、怪しさがどんどん浮き彫りになり、背中が
スーツとしてきます。

岸本佐知子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

岸本佐知子さん

翻訳家

訳書に「話の終わり」(リディア・デイヴィス、作品社)、『灯台守の話』(ジャネット・ウィンターソン、
作品社)ほか。最新刊は『最初の悪い男』(ミランダ・ジュライ、新潮社)。

「誰もいないホテルで」
ベーター・シュタム 著
松永美穂 訳
新潮社

女がたった一人で切り盛りする山奥の静かなホテル。でも、
どうも何かがおかしいよ…？ 一つ物語を読むごとに、人間の
認識の危うさ、怪しさがどんどん浮き彫りになり、背中が
スーツとしてきます。

岸本佐知子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

岸本佐知子さん

翻訳家

訳書に「話の終わり」(リディア・デイヴィス、作品社)、『灯台守の話』(ジャネット・ウィンターソン、
作品社)ほか。最新刊は『最初の悪い男』(ミランダ・ジュライ、新潮社)。

「誰もいないホテルで」
ベーター・シュタム 著
松永美穂 訳
新潮社

女がたった一人で切り盛りする山奥の静かなホテル。でも、
どうも何かがおかしいよ…？ 一つ物語を読むごとに、人間の
認識の危うさ、怪しさがどんどん浮き彫りになり、背中が
スーツとしてきます。

岸本佐知子 翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

岸本佐知子さん

翻訳家

訳書に「話の終わり」(リディア・デイヴィス、作品社)、『灯台守の話』(ジャネット・ウィンターソン、
作品社)ほか。最新刊は『最初の悪い男』(ミランダ・ジュライ、新潮社)。

「誰もいないホテルで」
ベーター・シュタム 著
松永美穂 訳
新潮社

アパルトヘイト体制下の南アフリカで、1984年にスイス系白人の父、コーサ系黒人の母のあいだに生まれたトレバー・ノアは、生まれること自体が犯罪の証だった。当時は異人種間の結婚はおろか性交も法律違反とされていたからだ。抜群の批判精神とキレのいい話術でめきめきと南ア放送界で頭角をあらわしたノアは、鋭いツッコミと政治批判で笑わせ、いまやアメリカの人気番組「ザ・デイリー・ショー」の司会者だ。

くぼたのぞみ 翻訳家・詩人



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

くぼたのぞみさん

翻訳家・詩人

J・M・クッツェーやチママンダ・ンゴズィ・アディーチェなど、おもにアフリカ発・アフリカ系の作家の小説などを訳してきました。初めてアフリカの土を踏んだのは1989年でしたが、あれはトレバーがまだ5歳のときだったのかと。

「トレバー・ノア 生まれたことが犯罪！？」
トレバー・ノア 著
齋藤慎子 訳
英治出版

アパルトヘイト体制下の南アフリカで、1984年にスイス系白人の父、コーサ系黒人の母のあいだに生まれたトレバー・ノアは、生まれること自体が犯罪の証だった。当時は異人種間の結婚はおろか性交も法律違反とされていたからだ。抜群の批判精神とキレのいい話術でめきめきと南ア放送界で頭角をあらわしたノアは、鋭いツッコミと政治批判で笑わせ、いまやアメリカの人気番組「ザ・デイリー・ショー」の司会者だ。

くぼたのぞみ 翻訳家・詩人



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

くぼたのぞみさん

翻訳家・詩人

J・M・クッツェーやチママンダ・ンゴズィ・アディーチェなど、おもにアフリカ発・アフリカ系の作家の小説などを訳してきました。初めてアフリカの土を踏んだのは1989年でしたが、あれはトレバーがまだ5歳のときだったのかと。

「トレバー・ノア 生まれたことが犯罪！？」
トレバー・ノア 著
齋藤慎子 訳
英治出版

アパルトヘイト体制下の南アフリカで、1984年にスイス系白人の父、コーサ系黒人の母のあいだに生まれたトレバー・ノアは、生まれること自体が犯罪の証だった。当時は異人種間の結婚はおろか性交も法律違反とされていたからだ。抜群の批判精神とキレのいい話術でめきめきと南ア放送界で頭角をあらわしたノアは、鋭いツッコミと政治批判で笑わせ、いまやアメリカの人気番組「ザ・デイリー・ショー」の司会者だ。

くぼたのぞみ 翻訳家・詩人



はじめての海外文学
Vol.4



推薦者

くぼたのぞみさん

翻訳家・詩人

J・M・クッツェーやチママンダ・ンゴズィ・アディーチェなど、おもにアフリカ発・アフリカ系の作家の小説などを訳してきました。初めてアフリカの土を踏んだのは1989年でしたが、あれはトレバーがまだ5歳のときだったのかと。

「トレバー・ノア 生まれたことが犯罪！？」
トレバー・ノア 著
齋藤慎子 訳
英治出版

「匂い立つような」小説とはこれじゃないかな。中華圏で熱烈に読み継がれているアイリーン・チャンの短編集。お香とお白粉と花、酒、料理の湯気に混じる脂の匂い。甘くて苦く、官能と批評を行き来する極上の恋愛小説に、海外文学を読む楽しさが充満しています。

斎藤真理子 韓国語翻訳・編集執筆業



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

斎藤真理子さん

韓国語翻訳・編集執筆業

『カステラ』（バク・ミンギユ著、共訳、クレイン）で第1回日本翻訳大賞受賞。その他の訳書に「こびとが打ち上げた小さなボール」（チョ・セヒ、河出書房新社）、『ギリシャ語の時間』（ハン・ガン、晶文社）、『三美スーパースターズ 最後のファンクラブ』（バク・ミンギユ、晶文社）など。よろしくよろしく。

「中国が愛を知ったころ 張愛玲短篇選」
張愛玲 著
濱田麻矢 訳
岩波書店

「匂い立つような」小説とはこれじゃないかな。中華圏で熱烈に読み継がれているアイリーン・チャンの短編集。お香とお白粉と花、酒、料理の湯気に混じる脂の匂い。甘くて苦く、官能と批評を行き来する極上の恋愛小説に、海外文学を読む楽しさが充満しています。

斎藤真理子 韓国語翻訳・編集執筆業



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

斎藤真理子さん

韓国語翻訳・編集執筆業

『カステラ』（バク・ミンギユ著、共訳、クレイン）で第1回日本翻訳大賞受賞。その他の訳書に「こびとが打ち上げた小さなボール」（チョ・セヒ、河出書房新社）、『ギリシャ語の時間』（ハン・ガン、晶文社）、『三美スーパースターズ 最後のファンクラブ』（バク・ミンギユ、晶文社）など。よろしくよろしく。

「中国が愛を知ったころ 張愛玲短篇選」
張愛玲 著
濱田麻矢 訳
岩波書店

「匂い立つような」小説とはこれじゃないかな。中華圏で熱烈に読み継がれているアイリーン・チャンの短編集。お香とお白粉と花、酒、料理の湯気に混じる脂の匂い。甘くて苦く、官能と批評を行き来する極上の恋愛小説に、海外文学を読む楽しさが充満しています。

斎藤真理子 韓国語翻訳・編集執筆業



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

斎藤真理子さん

韓国語翻訳・編集執筆業

『カステラ』（バク・ミンギユ著、共訳、クレイン）で第1回日本翻訳大賞受賞。その他の訳書に「こびとが打ち上げた小さなボール」（チョ・セヒ、河出書房新社）、『ギリシャ語の時間』（ハン・ガン、晶文社）、『三美スーパースターズ 最後のファンクラブ』（バク・ミンギユ、晶文社）など。よろしくよろしく。

「中国が愛を知ったころ 張愛玲短篇選」
張愛玲 著
濱田麻矢 訳
岩波書店

海外文学をはじめて読むなら、ワクワクドキドキ夢があるお話がいいでしょう。それならコレ！ 16才の少女リヴは転校先のハイスクールで美形の男子四人組と出会い、しかもその四人と同じ夢を見てしまう。うれしはずかしの珍事件のはじまり。さて、どうなる？ どうする？ 本書は第一の夢の書。第二、第三もあるよ。

(ファンタジー／コメディ／恋愛)

酒寄進一 ドイツ文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

酒寄進一さん

ドイツ文学翻訳家

甘い夢ではなく、辛口の夢、いや悪夢をご所望の方には、ぼくの近刊『カフカショートセレクション 雑種』(フランツ・カフカ、理論社)をオススメします。ヨシタケシンスケさんのイラストとあいまってシュールな作りの本。音読できる訳文をめざしました。

「緑の扉は夢の入口 第一の夢の書」
ケルスティン・ギア 著
遠山明子 訳
東京創元社

海外文学をはじめて読むなら、ワクワクドキドキ夢があるお話がいいでしょう。それならコレ！ 16才の少女リヴは転校先のハイスクールで美形の男子四人組と出会い、しかもその四人と同じ夢を見てしまう。うれしはずかしの珍事件のはじまり。さて、どうなる？ どうする？ 本書は第一の夢の書。第二、第三もあるよ。

(ファンタジー／コメディ／恋愛)

酒寄進一 ドイツ文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

酒寄進一さん

ドイツ文学翻訳家

甘い夢ではなく、辛口の夢、いや悪夢をご所望の方には、ぼくの近刊『カフカショートセレクション 雑種』(フランツ・カフカ、理論社)をオススメします。ヨシタケシンスケさんのイラストとあいまってシュールな作りの本。音読できる訳文をめざしました。

「緑の扉は夢の入口 第一の夢の書」
ケルスティン・ギア 著
遠山明子 訳
東京創元社

海外文学をはじめて読むなら、ワクワクドキドキ夢があるお話がいいでしょう。それならコレ！ 16才の少女リヴは転校先のハイスクールで美形の男子四人組と出会い、しかもその四人と同じ夢を見てしまう。うれしはずかしの珍事件のはじまり。さて、どうなる？ どうする？ 本書は第一の夢の書。第二、第三もあるよ。

(ファンタジー／コメディ／恋愛)

酒寄進一 ドイツ文学翻訳家



Vol.4

はじめての海外文学



推薦者

酒寄進一さん

ドイツ文学翻訳家

甘い夢ではなく、辛口の夢、いや悪夢をご所望の方には、ぼくの近刊『カフカショートセレクション 雑種』(フランツ・カフカ、理論社)をオススメします。ヨシタケシンスケさんのイラストとあいまってシュールな作りの本。音読できる訳文をめざしました。

「緑の扉は夢の入口 第一の夢の書」
ケルスティン・ギア 著
遠山明子 訳
東京創元社